

会場案内・アクセス

◆ 大会受付・開会式
環境シンポジウム・大会説明会

【会場】東川町公民館

〒071-1423 北海道上川郡東川町東町1丁目15-3

- 道央自動車道・旭川北ICから道道37号線を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約20km
- 旭川空港からタクシーで約15分



◆ 大会スタート地点

【会場】忠別湖 親水広場

- 道央自動車道・旭川北ICから道道37号線を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約38km
- 旭川空港からタクシーで約30分



◆ 表彰式・閉会式

【会場】旭岳ロープウェイ・山麓駅
レストラン 姿見食堂

〒071-1472 北海道上川郡東川町旭岳温泉

- 道央自動車道・旭川北ICから道道37号線を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約54km
- 旭川空港からタクシーで約40分

湖・里・森のつながりに
思いを巡らせながら
自然を体感!

2017

環境スポーツイベント シー トゥー サミット®



SEA TO SUMMIT®

2017

DAISETSU ASA HIDA KE

8/19・20 大雪 旭岳 北海道

SAT SUN

北海道東川町・大雪山国立公園(モンベルフレンドエリア大雪山ひがしかわ)

大会プログラム



KAYAK 5km



BIKE 15km



HIKE 2km

【お問い合わせ】 SEA TO SUMMIT® 連絡協議会 事務局 (株式会社モンベル 広報部内)
〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2 TEL 06-7670-3186 FAX 06-6531-5536

オフィシャルウェブサイト <http://www.seatosummit.jp/>



主催/大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT® 実行委員会(事務局:一般社団法人ひがしかわ観光協会)

後援/環境省北海道地方環境事務所、東川自然保護事務所、観光庁、スポーツ庁

オフィシャルウェブサイト <http://www.seatosummit.jp/>

※「SEA TO SUMMIT / シートゥーサミット」は株式会社モンベルの登録商標です。





大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT®2017 大会に寄せて



SEA TO SUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表
辰野 勇

「大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT®」も回を重ねて、関係各位の協力のもとに第7回目を開催する運びとなりました。北海道最高峰・大雪旭岳の素晴らしい自然を舞台に、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。それぞれのペースで、タイムを競うことなく、かけがえのない大自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山の人力のみの手段で、大雪旭岳の魅力を味わう大会が繰り広げられます。

自然の循環を感じる環境スポーツイベントとして始まった「SEA TO SUMMIT®」。そのコンセプトのもとに、365日いつでも快適な旅やアクティビティを楽しめる新しいエコツーリズムの形として「ジャパン エコトラック」を全国各地に向けて提案していきます。「SEA TO SUMMIT®」にご参加いただいた後にも、ぜひまた大雪旭岳を訪れていただき、四季折々の魅力を感じていただきたいと思います。

海・里・山一。

「SEA TO SUMMIT®」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然の関わり方の在るべき姿を改めて考える、そんな時間を皆さんと共有したいと思います。

「写真の町」 東川町

「大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT®2017」に全国各地からご参加いただいた皆様、ようこそ写真文化首都「写真の町」東川町へ。選手、ご家族、応援の皆様を心からご歓迎申し上げます。また、今年で7回目となる本大会を本町で開催できますことに対し、関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

東川町は大雪山連峰を望む田園風景が広がる自然豊かな町であり、また、全国でも珍しく、大雪山の豊かな伏流水で生活する町でもあります。

大会の会場であります北海道最高峰の旭岳は、日本最大の自然公園「大雪山国立公園」内にあり、山頂付近は夏になると、多彩な高山植物のお花畑が広がり、ナキウサギ、ヒグマ、エゾシカなど、多様な動物も生息しています。また、忠別湖は、大雪山国立公園の入り口にあたり、大雪の雪解け水をたたえる湖です。旭岳を水面に映すその姿は非常に美しく、また神秘的で、訪れる多くの皆様からご好評を頂くなど、本町を代表する景勝地の一つです。

「SEA TO SUMMIT®」は環境型スポーツイベントとして、カヤックで忠別湖を周り、自転車並びに登山で旭岳山頂を目指します。東川の美しい環境は、The scenic beauty is great for the outdoor activity and the photography. 風景の美しさは野外活動や写真に最適であります。そのなかで当地の豊かな自然、おいしい空気、そして大雪の恵みでもあります大雪山から流れ出る清らかな水を一身に感じていただければと願っております。

選手の皆様には万全の体調の下、事故には十分注意されご健闘くださるとともに、大会に関係されます皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたします。

大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT®への誘い

北海道の主峰、大雪山旭岳の麓で開かれるこの大会も7回目を迎えました。全国各地から参加をいただいて盛會に開催できますこと心から感謝申し上げます。

大会の会場は日本一広大な国立公園「大雪山国立公園」の麓から主峰・旭岳の頂上までです。「天空のお花畑」と称される園地には多彩な高山植物が群生し、天然記念物の「ナキウサギ」が生息し、「ヒグマ」「エゾシカ」にも遭えるかもしれません。

麓には「旭岳温泉」があり、疲れた身体を癒すのもよし、家族で楽しむのもよしで選択肢はたくさんあります。友達を誘って参加するのも楽しいですよ。写真を撮るのが好きな方にはビューポイントが目押しです。

今年の夏は「北海道の大雪山で」を合い言葉に、多くの方の参加を待っています。



実行委員長
一般社団法人
ひがしかわ観光協会
会長
浜辺 啓

大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT® 2017

開催要綱

- 主催** SEA TO SUMMIT®大雪・旭岳実行委員会
(事務局:一般社団法人ひがしかわ観光協会、東川町産業振興課、東川町商工会)
- 後援** 観光庁、スポーツ庁、環境省北海道地方環境事務所、東川自然保護官事務所
- 協賛** 株式会社モンベル、株式会社SUBARU
大山ハム株式会社、株式会社ビクセン、アリスト販売株式会社、オリンパス株式会社、プロテック、エクシリム、日本ゴア株式会社、株式会社ウェザーニューズ、株式会社むそう商事、ナイトアイズ、教えて!「かくれ脱水」委員会、株式会社ヤマップ、ジェットボイル、パイオライト、ヘリノックス、ヒューマンギア、ラフウェア、アドベンチャー・テクノロジー、ワカサリリゾート株式会社、株式会社トヨタレンタリース旭川、北海道コカ・コーラボトリング株式会社、株式会社大雪水資源保全センター、ヤマツネ株式会社 (順不同)

大会期日 2017年8月19日(土) - 8月20日(日)

会場 8月19日 東川町公民館(開会式・環境シンポジウム・大会説明)
8月20日 忠別湖親水広場(スタート/雨天決行)
【湖のステージ(カヤック)】忠別湖 親水広場(約5km)
【里のステージ(自転車)】忠別湖親水広場→旭岳ビジターセンター(約15km)
【山のステージ(ハイイク)】旭岳ロープウェイ姿見駅→旭岳頂上(約2km)
旭岳ロープウェイ・山麓駅レストラン 姿見食堂(表彰式・閉会式)

定員 先着300名(募集人数に達し次第、受付を終了します)

参加費 **【シングルの部】** 税抜き料金¥10,500(税込¥11,340)
【チームの部】 税抜き料金¥10,500(税込¥11,340)×人数
※参加費には[環境保全協力金¥500]を含む

参加資格 ●シングルの部:高校生以上 チームの部:中学生以上
●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備(パドル・ライフジャケットを含む/SUPの場合リースコード必須)、自転車装備(ヘルメットを含む)、水分補給のための給水用装備(ハイドレーション・システムなど)を用意できる方
●大会事務局から大会参加承認を受けた方
※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。
※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。
※年齢は大会当日を基準とします。

日程	8月19日(土)	8月20日(日)
	【会場】東川町公民館 12:00~13:30 大会受付 13:30~14:00 開会式 14:00~15:30 環境シンポジウム(→詳細P.6) 15:50~16:05 大会説明	【会場】忠別湖親水広場 5:00~ カヤック&自転車搬入 6:30~ 参加者集合 7:00~ 大会スタート 【会場】旭岳ロープウェイ・山麓駅レストラン 姿見食堂 14:00~ 表彰式・閉会式 参加者集合写真撮影 16:00 終了

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時刻 カヤックスタート時間から、
●3時間以内に旭岳ロープウェイ山麓駅(20km地点)
●5時間以内に旭岳頂上
※詳しくは次ページの地図をご覧ください。

＜無料シャトルバス＞
12:45 / 16:00 の2便
ロープウェイ山ろく駅～忠別湖親水広場まで
無料シャトルバスを運行します。

8月20日 日

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、ぜひ参考にしてください。

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります

チェック
ポイントエイド
ステーション応援
ポイント

トイレ



駐車場

【応援サポーターの方へ】

路上駐車、自動車による自転車との併走は他の方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場Pをご利用ください。

43°65'15"N 142°79'84"E

旭岳ビジターセンター



【応援目安時間】 8:30~10:30

43°65'28"N 142°79'81"E

旭岳ロープウェイ【山麓駅】



【応援目安時間】 9:00~11:00

43°66'21"N 142°82'51"E

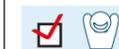
旭岳ロープウェイ【姿見駅】



【応援目安時間】 9:00~11:00

43°66'35"N 142°85'41"E

旭岳頂上 (大会フィニッシュ地点)



【応援目安時間】 10:00~13:00



43°63'06"N 142°66'84"E

忠別湖 親水広場 (大会スタート地点)



【応援目安時間】 7:00~8:00

43°64'58"N 142°73'08"E

ガマ岩



【応援目安時間】 8:00~9:30

大雪 旭岳大会の気象情報
(協力: 株式会社ウェザーニューズ)

大会の主要ポイントの天気や気温、風などの気象情報をご案内しています。

<http://weathernews.jp/s/pinpoint/seatosummit/?area=daisetsu>大雪 旭岳大会のコースマップ
(協力: 株式会社ヤママップ)

コースや主要ポイントを網羅した大会専用地図が、YAMAPアプリにて無料でご利用いただけます。

※事前にYAMAPアプリをダウンロードし、会員登録のうえ、ご利用ください。

<https://yamap.co.jp/map/6642>

13:30▶14:00 開会式

14:40▶15:30 パネルディスカッション

「ジャパネコトラックの旅 ～大雪ひがしかわ・南富良野～」

【パネリスト】仲川希良 (モデル/フィールドナビゲーター) / 坂本暢 (サイクリスト)

【モデレーター】中川伸也 (登山ガイド)

15:30▶15:45 大会説明

パネリスト



仲川 希良

Kira Nakagawa

モデル
フィールドナビゲーター

1984年埼玉県生まれ。ファッションモデル。子どもの頃から自然の中で過ごすことが好きで、山登り歴は7年。「ランドネ」などアウトドア誌での執筆も行い、テレビ、ラジオなど幅広いメディアで自らが感じた自然の魅力を伝えていく。



坂本 暢

Tohru Sakamoto

サイクリスト
North Gear 代表
日本サイクリング協会会員

夏は南富良野をベースに道内でロードバイク、MTBツアー企画とガイド、電動アシスト自転車のレンタルなども行っている。冬は、かなやま湖で快適最新ワカサギ釣りを楽しんでいる。また、観光需要拡大に努めている。「JAPAN ECO TRACK 大雪ひがしかわ・南富良野ルート」のスタートにあたり尽力頂いた北海道を代表するサイクリスト。

モデレーター



中川 伸也

Shinya Nakagawa

日本山岳ガイド協会
(登山ガイド/スキーガイド)
北海道山岳ガイド協会会員
北海道アウトドアガイド

1978年北海道生まれ。14歳でスノーボードに出会い、フリースタイル競技に没頭。その後、競技から離れバックカントリーの世界に魅了され、活動の中心を映像や写真などの撮影へとシフト。スノーボードを通して、山や自然の楽しさ・魅力を感じ、安全で楽しい山旅の提供をしたいと思いガイド業の道へと進む。旭岳自然保護監視員などを経て、2011年に「Natures」を立ち上げる。

大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT® 2017 協賛団体 (順不同)

mont-bell

株式会社モンベル
http://www.montbell.jp/

総合アウトドア用品メーカー。「FUNCTION IS BEAUTY (機能美)」[LIGHT & FAST®]をコンセプトに、高機能な登山用品、アウトドア用品の開発・製造・卸・販売を行っています。

SUBARU

株式会社SUBARU
https://www.subaru.jp/lifeactive/

2017年4月1日より、富士重工工業株式会社から株式会社SUBARUへ社名変更し、「モノをつくる会社から、笑顔をつくる会社へ」生まれ変わりました。これからも人生をアクティブに楽しむ人々を応援し続けます。

大山ハム

DAISENHAM

大山ハム株式会社
http://www.daisenham.co.jp/

2013年ドイツ農業協会 (DLG) 主催国際品質競技会9年連続金賞受賞の「カントリーロースト(スライス)」を中心に、丹念に造り上げたハム・ソーセージ・ベーコンを食卓にお届けします。

JETBOIL

ジェットボイル
http://www.jetboil.jp/

アメリカで数多くの賞をおさめた、アウトドア用調理器具ブランド「ジェットボイル」。保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった、簡単便利・軽量・コンパクトな製品を生み出しています。

BioLite

バイオライト
http://www.biolitestove.jp/

ガソリンなど化石燃料を使わずに、強力で安定した焚き火ができて、さらに発電もできる画期的なキャンピング・ストーブを開発。ソーラーチャージャーやライティンググッズなど、電気力でアウトドアを快適にします。

Helinox

ヘリノックス
http://www.helinox.jp/

優れた強度と柔軟性を持つアルミニウムポールを採用した超軽量・コンパクトなチェアやテーブル、コットなど、革新的なアイテムを生み出すアウトドア・ファニチャーのブランドです。

Vixen

株式会社ビクセン
http://www.vixen.co.jp/

ビクセンは60年以上にわたって、双眼鏡、天体望遠鏡、ルーペなどを製造している光学機器のメーカーです。レンズ越しに広がる美しい星空や、新しい眺めを、より多くの人に楽しんでもらいたいと思っています。

MEDALIST

アリスト販売株式会社
http://www.arist.co.jp/

「メダリスト」はクエン酸サイクルに基づき開発された、10年以上の実績を誇る回復系飲料のロングセラー。1ℓで梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。

weathernews

株式会社ウェザーニューズ
http://weathernews.jp/

グローバルに展開する気象情報会社。スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」や24時間お天気情報番組「SOLIVE24」を通して、地震・津波の発生や大雨などによる災害リスクをいち早くお伝えします。

humangear

ヒューマンギア
http://www.humangear.com/

「ゴートバイト」や「ゴートウープ」など、アウトドアやトラベル・シーンを快適にする、シリコン製容器や、丈夫で軽量のカタラー・シリーズなどユニークなアイテムを取りそろえた、アメリカ発のブランドです。

RUFFWEAR

ラフウェア
http://www.ruffwear.jp/

犬と一緒にアウトドア・アクティビティを楽しむことを提案し、その実現のためにさまざまなギアやウェアを製造しています。

Asahidake

ワカサリゾート株式会社
http://wakasaresort.com/asahidakeropeway/

ようこそ北海道の最高峰リゾートへ。旭岳ロープウェイは標高1,100mから標高1,600mを結び、約10分間の空中散歩。旭岳の雄大な自然が一望できます。

OLYMPUS

オリンパス株式会社
http://olympus-imaging.jp/

オリンパスは映像事業を通じて、お客さまのさまざまな環境下(特にSEA TO SUMMITのような厳しい環境下)でも「思い出」「夢」を創造し、より豊かな生活を提案させていただきます。

PRO TREK

プロトレック
http://protrek.jp/

いかなる状況下でも、すばやく自然を感じる本格アウトドアギアとしてのユーザビリティを追求し、常に進化を続ける時計ブランドです。さまざまなフィールドへの挑戦をサポートします。

EXILIM

エクシリム
http://casio.jp/dc/

CASIOのEXILIMは1995年に世界初の液晶モニターつきデジタルカメラとして誕生。ハイスピードをはじめとした独自の技術で、斬新なモノ創りによりお客様のニーズやウォンツに応えます。

トヨタレンタリース旭川

株式会社トヨタレンタリース旭川
http://www.toyotarenta.com/

お車に関するあらゆるニーズに、すぐれたトヨタ車とレンタカー・カーリースシステムで対応。もしもの時に全国に広がるネットワークで安心にご利用いただけます。

YAMA tune

ヤマツネ株式会社
http://www.yamatune.jp/

大雪山系旭岳の麓、東川町をベースに活動するソックスブランド。本格的なOUTDOOR SOCKSと高品質なJAPAN MADE SOCKSを展開しています。

GORE-TEX

日本ゴア株式会社
http://www.gore-tex.jp/

耐久防水性、防風性、透湿性を併せ持つ機能性素材GORE-TEX®ファブリックスの製造メーカー。GORE-TEX®プロダクトは、気候の変化から体を守り、アウトドアでの活動をより快適なものにします。

むそう商事

株式会社むそう商事
http://www.muso-intl.co.jp/taste_of_nature.php

オーガニック食品・原材料の輸入卸売業。サクッと歯ごたえの良い玄米パフとナッツにドライフルーツの酸味がクセになる美味しさ「オーガニックフルーツ&ナッツバー」を提供しております。

NITE IZE

ナイトアイズ
http://cmoon.biz/

ロッキーマウンテンの麓、コロラド州ボルダーで創業より28年、日常生活からアウトドアまで、よりシンプルに、より安全に、そして少しでも皆が楽しくなるような商品を開発し続けています。

Coca-Cola

北海道コカ・コーラボトリング株式会社
http://www.hokkaido.cccb.co.jp/

北海道の美しい自然を愛する企業市民として、この豊かな大地へ想いをつなぎ、さまざまな事業活動を展開しながら地域とともに一歩ずつ着実に歩んでまいります。

大雪旭岳源水

株式会社大雪水資源保全センター
http://taisetsu-mizu.jp/

平成の名水百選に選定され、飲料水としては全国初の地域団体商標認定を受けた「大雪旭岳源水」。大雪山の雪解け水が長い年月をかけて大地のフィルターを透して湧き出したミネラル豊かな天然水です。

教えて!
「かくれ脱水」委員会教えて! 「かくれ脱水」委員会
http://www.kakuredassui.jp/

深刻な脱水状態の一手手前を「かくれ脱水」と名づけ、脱水に対する正しい知識と予防方法・対処方法を伝えています。私たちは、深刻な脱水状態を防ぐことで熱中症で搬送される人をゼロにしたい。

YAMAP

株式会社ヤママップ
https://yamap.co.jp

国内最大級の登山・アウトドアアプリ「YAMAP(ヤママップ)」。コースや主要ポイントを網羅した大会専用地図が、YAMAPアプリにて無料でご利用いただけます。ルート確認や思い出の記録にご活用ください。

ADVENTURE TECHNOLOGY

アドベンチャー・テクノロジー
http://www.atpaddles.com/us/

人間工学を追求したパドルシャフトパドルのノウハウで特許を持つパドルブランド。ホワイトウォーターからツリーリングまで幅広く展開しています。

協力団体

ひがしかわ環境保全推進クラブ森林、食と文化研究アシルメノコウタラ、特定非営利活動法人日本ライフセービング協会北海道支部、NPO法人南富良野まちづくり観光協会、旭岳万世閣ホテルベアモンテ

実行委員

東川町農業協同組合、東川町教育委員会、東川町体育協会、東川町スポーツ推進委員会、東川建設業協会、大雪消防組合、旭川山岳会、旭川サイクリング協会、上川空知地区トリアスロン連合、ワカサリゾート株式会社、NPO法人大雪山自然学校、東川フォトクラブ、カムイミントル倶楽部、大雪と東川の自然を守る会、株式会社東川振興公社、有限会社アグリテック、株式会社モンベル